

## EPAに基づく外国人看護師・介護福祉士候補者に対する追加的日本語研修

本件制度の維持・改善のためには一定の日本語能力を有する候補者が応募する仕組みとすることが必要不可欠。今後、協定上の6か月に加え、下記とおり、現地で候補者(応募予定者を含む。)に対し日本語研修を実施すべく調整中。

22  
年  
度

来年4～5月頃に訪日予定の候補者に対する追加的日本語研修

来年4月に研修開始予定の看護師・介護福祉士候補者を対象に、マッチング後、訪日前に2～3か月間程度(最大420時間)、インドネシア及びフィリピンにおいて追加的な日本語研修を実施する予定。

23  
年  
度

再来年以降に訪日予定の候補者に対する追加的日本語研修(予算要求中)

国際交流基金による日本語講座展開の一環として、インドネシア及びフィリピンにおいては、看護師・介護福祉士候補者応募希望者を対象に、マッチング前を念頭に、訪日前に6か月間(合計900時間程度)、追加的な日本語研修を実施する予定。来年度概算要求「元気な日本復活特別枠」要望で予算計上。